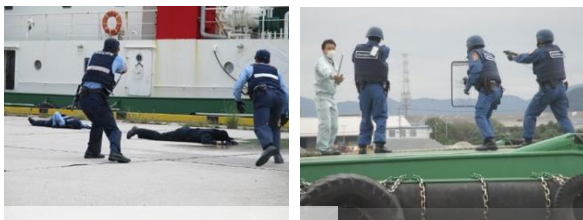


【R1 年度の訓練の様子】



＜テロリスト制圧訓練＞ ＜不審者の制圧・逮捕訓練＞

令和5年11月8日

担当課 : 県土整備部港湾課
担当者 : 合原、大城
直通 : 092-643-3674
内線 : 4556

＜訓練内容に関する問合せ先＞

福岡県苅田港務所 港営課 園田
電話 : 093-434-0586

令和5年度苅田港保安対策（テロ対策）総合訓練を実施します

県営重要港湾である苅田港は、国際航海船舶が着岸する国際港湾施設を有しており、『国際航海船舶及び国際港湾施設の保安の確保等に関する法律』において、港湾関係者との連携に係る訓練が義務付けられています。

11月15日に行政機関及び関係企業・団体と合同で行う標記訓練を4年振りに実施しますのでお知らせします。

- 1 開催日時 令和5年11月15日（水） 午前10時30分から概ね1時間（小雨決行）
- 2 場 所 苅田港南港7号D岸壁（京都郡苅田町新浜町5番地）
- 3 参加機関
 - ① 苅田港港湾水際危機管理コアメンバー ※令和2～4年度はコアメンバーのみで訓練を実施。
行橋警察署（危機管理担当）、苅田海上保安署（危機管理副担当）、福岡県苅田港務所、
門司税関苅田出張所、福岡出入国在留管理局北九州出張所、九州地方整備局苅田港湾事務所、
九州運輸局福岡運輸支局、苅田町消防本部
 - ② 苅田港港湾保安委員会
《上記苅田港港湾水際危機管理コアメンバー8機関》に加え、門司植物防疫所、苅田町、
UBE 三菱セメント(株)九州工場、日産自動車(株)、内海水先区水先人会門司支部、苅田地区港運協会、
苅田港海陸運送(株)、福島海運(株)、グリーン SHIPPING(株)苅田営業所、日産専用船(株)九州事務所、
全日本海員組合九州関門地方支部
- 4 訓練内容
『苅田港に入港した外国船に、乗組員に扮したテロリストが乗船し、国内において爆発物を使用したテロを企てている』との想定のもと、以下の訓練を実施します。
 - ①警備員による出入管理の実践
 - ②警備員による通報訓練
 - ③コアメンバーによる現地調整本部の設置、対応説明
 - ④港湾従事者の一時避難
 - ⑤埠頭周辺及び海上の警戒配置
 - ⑥船舶への合同立入検査
 - ⑦負傷者の救助
 - ⑧海保・警察によるテロリストの制圧
 - ⑨県警爆発物対応専門部隊による措置
 - ⑩危機管理担当官（行橋警察署長）による訓練講評
- 5 主 催 苅田港港湾保安委員会（委員長：福岡県苅田港務所長）
- 6 取材について
 - ①取材される報道陣の方は、訓練当日、午前10時10分から午前10時20分までの間に、訓練場所設置のテントにて受付をお願いします。受付で訓練に関する概要資料を配布します。
 - ②本訓練中は、自社報道腕章等の着用をお願いします。
 - ③質疑等への対応は、訓練終了後、受付場所において、行橋警察署警備課長及び福岡県苅田港務所港営課長が行います。
 - ④訓練は少雨決行です。荒天時における実施の有無は、当所に確認願います。